

平成26年度 一般会計予算

58億2,800万円

八百津町の予算の概要をお知らせします

3月定例議会で、平成26年度予算が可決されましたので、その概要をお知らせします。

『経済再生・デフレ脱却と財政健全化をあわせて目指す予算』『社会保障・税一体改革を実現する最初の予算』をポイントにおいた国の新年度予算の動向、地方財政計画等を勘案し、終始最大限の財源確保に努める中での編成となりました。また、第4次八百津町総合計画および第4次行財政改革大綱に沿った行財政基盤の確立に努め、閉塞感が漂うことなく住民ニーズの優先度を測り、可能な限りみなさまの期待に応えることを目標に経費の節減、合理化に努め『入るを量りて、出ざるを制す』の考えのもと、身の丈に合った効率的な予算編成を行いました。

八百津町の一般会計において、最も大きく増加したものは物件費で、対前年度比15.0%増の8億5,579万円となりました。この主な原因は杉原千畝記念館展示リニューアル事業や消費税の増税による電気料金の増額が大きな要因となっています。普通建設事業費は、前年度比2.8%減となっていますが、25年度と26年度の継続事業として実施する錦津コミュニティセンターの建設や、給食センターの施設整備、蘇水公園野球場整備など大きな施設整備を予定しています。

また、公営企業水道事業会計では24年度から27年度の継続事業である上飯田浄水場建設事業を盛り込んでおり、会計総額では11.7%増の12億4,275万円となりました。一般会計と特別会計および企業会計の合計を見ると、前年度比5.9%増の104億7,745万円となっています。

歳入

一年間のすべての収入（一般会計）

みなさんの税金や国からの地方交付税が代表的なものです。

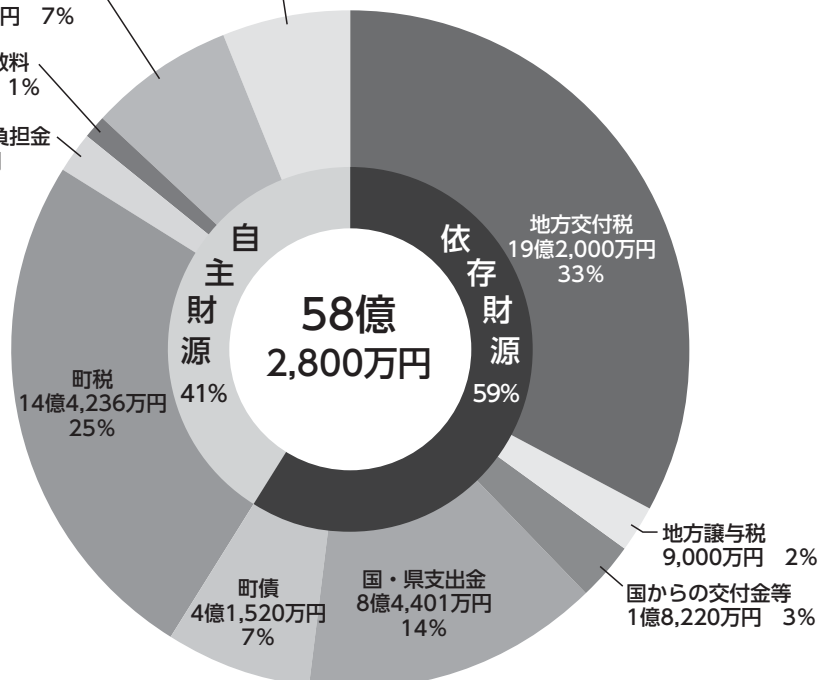
町税を町民1人当たりに換算すると… (H26.4.1現在の人口 11,869人)	
121,523円	
内訳	固定資産税 62,950円
	町民税 51,993円
	たばこ税 3,960円
	軽自動車税 2,620円

財産収入、寄付金、繰越金、諸収入
3億3,002万円 6%

繰入金
4億1,151万円 7%

使用料・手数料
8,926万円 1%

分担金及び負担金
1億344万円 2%



【用語の解説】

- **自主財源**
町の条例などに基づき独自に収入するもの
- **依存財源**
主に国や県から交付されるもの
- **地方交付税**
国から財政力に応じて交付されるもの
- **繰入金**
基金などから現金を取り崩して入れるもの
- **繰越金**
前年度余剰金のうち財源として予算化するもの
- **町債**
事業などの財源として借り入れる長期借入金